

9月29~30日

## 田舎暮らしツアーで定住促進

**大** 東町海潮地区で「田舎暮らしツアー」が行われ、松江市や米子市などから参加した13人が、そば打ちや稲刈りなどを体験しました。

このツアーは単なる観光ではなく、地元に住む人の普段の生活を体験してもらおうというもので、海潮地区振興会が2年前から行っています。同振興会では、ツアーバスを通じて海潮を紹介し、気に入つてもいる定住につなげていきたいとしています。参加者は自分たちで打ったそばを食べたり、稲刈りを体験したりと、「田舎生活」を満喫していました。

9月30日

### 98クルーが斐伊川水面上で熱戦展開



**斐** 伊川さくらボート協会の主催で、第6回斐伊川秋桜レガッタが開かれ、参加した98クルーが水面上での熱戦を展開しました。

参加クルーは、約400mの斐伊川特設コースで、5部門にわかれタイムを競いました。コックスのテンポ良い掛け声に合わせ、4人の漕ぎ手が力強くオールを漕ぐと、各艇が滑るように水面を走り、スピード感あふれるレースにたくさんの方々の姿も見られ、だれもが思い思いにレガッタ競技を楽しんでいました。



10月7日

### 秋の恒例 ふるさとまつり



**第** 25回掛合町ふるさとまつりが開かれ、爽やかな秋晴れの中、大勢の参加者が各種催しを楽しみました。また、この2年間の経験は将来の大きな糧となることでしょう。

「帰国後も教師の道を進みたい」という今岡さんに、「太もものケガと痛みで思うようなスピーディ練習ができなかつた」が、当日は痛みもなく「タイムレースなので、1秒でも早く」と無我夢中で走った。まさか1位になるとは!』とレースを振り返る嘉村さん。

70歳を過ぎ、体と相談しながらの今後について、「無理は禁物だが、全日本マスターズ選手権に出たい」と笑顔で語りました。



9月18日

## 青年海外協力隊で夢を実現

**J** ICAの青年海外協力隊員としてアフリカ・ガーナへ派遣される今岡舞さん（加茂町大崎）が、市役所を訪れる速水市長に現地での抱負を語りました。

今岡さんが向かうのはガーナ北部アッパー東州の州都ワ。9月下旬からの2年間、数学教師としてアーメディア教員養成校で数学とその指導法を教えます。

大学卒業後、県内の高校と中学校に数学の講師として1年ずつ勤務した今岡さん。「教師になる」という目標に、高校生のころから描いていた「海外で何かしたい」との夢を重ね、青年海外協力隊に応募。「言葉の壁など不安はあるが、自分でできることや持っている知識を一つでも多く現地の人人に伝えたい」と抱負を語りました。

今岡さんから抱負などを聞いた速水市長は、遠く離れた海外での生活を心配しながら「色々なことに挑戦し、ガーナで得た貴重な経験を、ぜひ雲南市にフィードバックしてほしい」と激励しました。

ガーナでの抱負を語る  
今岡さん(右)

9月23日

## 全国スポレク祭で優勝

**青** 森県で開催された第20回全国スポーツ・リエーション祭「スポレクあおもり2007」に出席した嘉村義明さん（三刀屋町古城・70歳）がマスタークラス陸上800mで見事優勝を飾りました。

嘉村さんが出場したのは、「男子70~74歳のクラス」。14人の選手が2組に分かれてタイムレースで順位を競いました。

「太もものケガと痛みで思うようなスピーディ練習ができなかつた」が、当日は痛みもなく「タイムレースなので、1秒でも早く」と無我夢中で走った。まさか1位になるとは!』とレースを振り返る嘉村さん。

70歳を過ぎ、体と相談しながらの今後について、「無理は禁物だが、全日本マスターズ選手権に出たい」と笑顔で語りました。



9月16日

### 雲南省昆明ふれあいグラウンドゴルフ大会



**三** 刀屋町の明石緑が丘公園で第8回雲南省昆明ふれあいグラウンドゴルフ大会が行われ、出場選手が競技に汗を流しました。

市内外からおよそ700人が参加した同大会。最高齢参加者の丹後金市さん（加茂町中山団地チーム）89歳には、開会式で特別賞が贈られました。

大会の上位入賞者は次のとおりです。  
(敬称略)

順位	氏名	チーム名	打数
優勝	荒川 広治	津田さわやか（松江市）	33
準優勝	成相 卓雄	朝山（出雲市）	34
3位	木宮 美穂子	くにびき14（松江市）	34
4位	豊島 和照	八束波入（松江市）	34
5位	内田 富男	大東町ボビーチームB（雲南省）	36

